

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成 18 年 5 月 25 日 (2006.5.25)

【公開番号】特開 2006-88533 (P2006-88533A)
 【公開日】平成 18 年 4 月 6 日 (2006.4.6)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-014
 【出願番号】特願 2004-277188 (P2004-277188)
 【国際特許分類】

B 2 9 C 45/50 (2006.01)

【F I】

B 2 9 C 45/50

【手続補正書】
 【提出日】平成 18 年 2 月 3 日 (2006.2.3)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 1 8
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 1 8】

上記供給部 f におけるスクリュ溝 1 2 は、計量部 m のスクリュ溝 1 2 よりも深く形成しており、圧縮部 c ではスクリュ溝は供給部 f から計量部 m に行くに従って順に浅く形成してある。この供給部 f のスクリュ溝深さ h_f は、計量部 m のスクリュ溝深さ h_m と共にスクリュ外径 D との比 (h_f / D) 、 (h_m / D) をもって設定してあり、供給部 f のスクリュ溝 1 2 を形成するスクリュフライト 1 1 の後面とスクリュ溝底面との間の曲率半径 R (以下スクリュフライト後面曲率半 R という) と、スクリュフライト前面とスクリュ溝底面との間の曲率半径 r (以下スクリュフライト前面曲率半 r という) は、それぞれスクリュ溝深さ h_f との比 (R / h_f) 、 (r / h_f) をもって設定してある。またスクリュフライト後面曲率半径 R は、スクリュフライト前面曲率半径 r よりも大きく設定してある。